

令和6年度  
第2弾

# 管理者のための 問題解決力向上

コース番号：051-030

2024年

開催日時：**11月14日(木)**  
**9:30~16:30** (6時間)

募集締切：**10月31日(木)**

開催場所：ポリテクセンター山梨  
定員：**16名程度** (先着順)  
推奨者：**管理者層**

受講料  
**3,300円** (税込)

## コースの狙い

組織課題に対し、業務の問題の本質を的確に捉え、業務の問題解決を図るための手法を学び、管理者として必要となる問題解決を実行するための知識と技能を習得する。

## 主な訓練内容

### ◎ 組織の課題と対応策

#### (1) 管理者の役割と問題解決

管理者が行うマネジメントの目的（組織目標の達成／組織の活性化）を達成するために求められる役割（目標達成のマネジメント／職場の問題解決／メンバーの指導育成／活力ある職場づくり）を確認。

#### (2) 問題解決のプロセス

問題と課題の違い、問題の種類によるアプローチの違い、問題解決の前提となる問題意識の重要性など、問題解決を進めるための基礎知識を確認。

### ◎ 問題の発見と見える化

#### (1) 管理者に求められる問題解決【演習あり】

職場の気がかりを起点にして、職場の管理者としての目線で問題を整理する手法を確認します。

#### (2) 原因分析【演習あり】

問題を根本から解決するための原因分析手法と原因分析のロジック・ツリーを作成するための留意点を確認。

### ◎ 問題解決に向けた取組み

#### (1) 課題設定【演習あり】

原因分析で作成したロジック・ツリーのメリットを活用して、適切な課題設定を行う留意点を確認します。

#### (2) 解決策策定【演習あり】

課題を達成するために最も効率的、効果的な解決策を策定するための手法と解決策に広がりを持たせる思考法、解決策を絞り込む思考法、具体的な計画に落とし込む思考法を学びます。

### ◎ 訓練内容のココがポイント！

対象者が管理者層であるため、個人の業務遂行における問題を解決するという視点ではなく、管理者がおこなうマネジメントの一環として職場全体にかかわる問題を解決していく姿勢の醸成と手法を学ぶ内容、また、実際の職場課題をテーマとして取り上げて演習を進めるため、実践的な議論が展開されるカリキュラムとしました。

## 実施機関&講師

学校法人

産業能率大学

総合研究所兼任講師

為近 智行氏



## 講師Profile

大手通信会社にて移動機開発部アプリケーション開発担当として、移動機内アプリケーション（デジタル著作権等）の開発やビッグデータを用いたスマートフォン利用動向分析に従事。独立後は中小企業に対してデータ活用、IT導入支援を行いつつ、研修講師として管理職を対象とした役割認識や部下育成、OJT等に関する研修を多数実施。

お申し込みは